

海難ゼロへの願い

2019 7/16 ▶ 31

## 海の事故ゼロキャンペーン

実施中

～ 事故防止のための6つの重点事項 ～

- 重点事項 1 小型船舶の海難防止
- 重点事項 2 見張りの徹底及び船舶間コミュニケーションの促進
- 重点事項 3 ライフジャケットの常時着用等自己救命策の確保
- 重点事項 4 簡易型AISの活用による衝突海難防止
- 重点事項 5 津波避難に関する啓発
- 重点事項 6 多様化・活発化するウォーターアクティビティの海難防止



※ウォーターアクティビティとは、SUP(スタンドアップパドルボード)、サーフィン、カヌーミニボート等、水辺でのレジャー活動の総称です。



海の事故ゼロキャンペーンとは、皆様に海難防止について感心を深めていただき、海難の未然防止を図るための運動です。

### 第二管区海上保安本部 海の安全推進室

宮城県塩釜市貞山通3-4-1  
 (代表) 022-363-0111  
 (直通) 022-365-9609



🔍 漁船かわら版

検索

# 相次いで「転覆海難」が発生！

本年5月、宮城県沖で作業中の底びき網漁船が相次いで転覆し、1名が亡くなる痛ましい海難が発生しました。

事故を起こした2隻の漁船は、大量の漁獲物が網に入った状態のまま揚網を続け転覆したことが判明しています。



## ～ 過去の底びき網漁船の転覆海難発生事例 ～

冬季に秋田県沖で底びき網漁を作業中の漁船A丸(約5トン)は、1回目の作業での漁獲物を魚箱に入れて甲板の上に積み重ねたため、復元力が低下した状態にあったところ、2回目の作業に取りかかり、漁獲物が入った網袋を船内に引き揚げた途端に一気に船体が左舷側へ大きく傾斜し転覆したものの。

船長は、2回目の網に入っていた漁獲物について、これまでの作業経験の中で過去最高の大漁だった、本船に引き上げる間に、重くてこのままでは危険だと思ったのだから、無理に船内に引き揚げずに、網を開いて放流すれば良かったと回想しています。

漁獲物を入れた大量の箱を甲板の上に積み上げると船体重心のバランスが崩れ、復元性が低下します。

予想を超える大量の漁獲物が網にかかったら、自船の積載能力、気象海象を考慮し、危険を少しでも感じたら網を開いて放出する等、無理をしない作業を心がけましょう！！

## ～ 海のもしもは118番 ～

海の事件・事故は、海上保安庁緊急通報番号118番へ通報ください

### R1 東北地方 漁船事故発生状況 (6月末現在)

青森県	岩手県	宮城県	秋田県	山形県	福島県
11隻(5隻)	3隻(0隻)	11隻(3隻)	0隻(0隻)	0隻(0隻)	2隻(0隻)

( ) 内は6月の隻数

死者数：1人